

硬組織疾患制御再建学講座

Department of Hard Tissue Research

硬組織形態解析学ユニット

Tissue and Cell Biology of the Hard Tissues

論文発表

Sahara N (2014) Development of coronal cementum in hypsodont horse cheek teeth. *Anat Res* **297**: 716–30

Ninomiya T, Hiraga T, Hosoya A, Ohnuma K, Ito Y, Takahashi M, Ito S, Asashima M and Naka-mura H (2014) Enhanced bone-forming activity of side population cells in the periodontal ligament. *Cell Transplantation* **23**: 691–701

Mochizuki N, Sugino N, Ninomiya T, Yoshinari N, Udagawa N and Taguchi A (2014) Association of cortical shape of the mandible on panoramic radiographs with mandibular trabecular bone structure in Japanese adults: a cone-beam CT image analysis. *Oral Radiology* **30**: 160–7

その他の学術著作物

二宮 禎, 細矢明宏, 平賀 徹, 中村浩彰 (2014) 歯根膜 side population 細胞の骨形成能. *THE BONE* **28**: 113–7

学会発表

日本解剖学会総会・全国学術集会 (第 119 回) 2014 年 3 月

歯冠セメント質—セメント質の進化を考える—: 佐原紀行

歯科基礎医学会 (第 56 回) 2014 年 9 月

象牙芽細胞分化における Bmi-1 の機能: 細矢明宏, 二宮 禎, 吉羽邦彦, 吉羽永子, 中塚美智子, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p184)

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

二宮 禎, 小出雅則, 平賀 徹, 中村浩彰: 好中球の細胞分化調節による歯槽骨代謝制御システムの構築 (基盤研究 C)

山下照仁, 二宮 禎, 高橋直之: 骨代謝における転写因子 NFATc1 を制御する新規メカニズムの解明 (基盤研究 C)

小出雅則, 二宮 禎, 宇田川信之: MAPK シグナル亢進による炎症性歯周病モデルの作製 (基盤研究 C)

宇田川信之, 二宮 禎, 上原俊介, 中村美どり, 中道裕子: 脾臓—血管—骨の連携を標的とした新規骨疾患治療薬開発のための探索的研究 (挑戦的萌芽研究)

硬組織機能解析学ユニット

Molecular and Cell Biology of the Head Tissues

著 書

小出雅則(分担執筆)(2014)慢性疾患としての歯周病へのアプローチ, 第I章 4 歯槽骨への炎症の波及, p28–30, 医歯薬出版, 東京

論文発表

Takahashi N, Udagawa N and Suda T(2014)Vitamin D endocrine system and osteoclasts. *Bonekey Rep* **3**:495

Yamashita T, Uehara S, Udagawa N, Li F, Kadota S, Esumi H, Kobayashi Y and Takahashi N (2014) Arctigenin inhibits osteoclast differentiation and function by suppressing both calcineurin-dependent and osteoblastic cell-dependent NFATc1 pathways. *PLoS ONE* **9**:e85878

Okamoto M, Udagawa N, Uehara S, Maeda K, Yamashita T, Nakamichi Y, Kato H, Saito N, Minami Y, Takahashi N and Kobayashi Y(2014)Noncanonical Wnt5a enhances Wnt/ β -catenin signaling during osteoblastogenesis. *Sci Rep* **4**:4493

Nakayama T, Thirukond GJ, Nagasawa S, Kawahara I, Udagawa N, Yagami K, Kawatani M, Osada H, Doi Y, Yoshinari N and Takahashi N (2014)Osteoclasts polarize on dental implant materials as if they were on bone. *J Oral Biosci* **56**:136–42

Nakamichi Y, Horibe K, Takahashi N and Udagawa N(2014)Roles of cathelicidins in inflammation and bone loss. *Odontology* **102**:137–46

Naruse K, Udagawa N, Garg A, Nakamura M and Nakano K(2014)Vertical ridge augmentation using allograft and synthetic hydroxyapatites after strategic extraction. *Clin Adv Periodontics* **4**:81–7

Mizoguchi T, Pinho S, Ahmed J, Kunisaki Y, Hanoun M, Mendelson A, Ono N, Kronenberg HM and Frenette PS(2014)Osterix marks distinct waves of primitive and definitive stromal progenitors during bone marrow development. *Dev Cell* **29**:340–9

Ono N, Ono W, Mizoguchi T, Nagasawa T, Frenette PS and Kronenberg HM(2014) Vasculature-associated cells expressing nestin in developing bone encompass early cells in the osteoblast and endothelial lineage. *Dev Cell* **29**:330–9

Hanoun M, Zhang D, Mizoguchi T, Pinho S, Pierce H, Kunisaki Y, Lacombe J, Armstrong SA, Duhrsen U and Frenette PS(2014)Acute myelogenous leukemia-induced sympathetic neuropathy promotes malignancy in an altered hematopoietic stem cell niche. *Cell Stem Cell* **15**:365–75

Watanabe C, Morita M, Hayata T, Nakamoto T, Kikuguchi C, Li X, Kobayashi Y, Takahashi N, Notomi T, Moriyama K, Yamamoto T, Ezura Y and Noda M(2014)Stability of mRNA influences osteoporotic bone mass via CNOT3. *Proc Natl Acad Sci USA* **111**:2692–7

Mochizuki N, Sugino N, Ninomiya T, Yoshinari N, Udagawa N and Taguchi A(2014)Association of cortical shape of the mandible on panoramic radiographs with mandibular trabecular bone structure in Japanese adults: a cone-beam CT-image analysis. *Oral Radiol* **30**:160–7

その他学術著作物

高橋直之(2014)破骨細胞の分化制御の新しい考え方. 日本整形外科学会雑誌 **88**:855-9

高橋直之(2014)破骨細胞はどのようにして骨組織にのみ形成されるか. 実験医学 **23**:1031-7

宇田川信之(2014)骨を吸収する破骨細胞の起源と分化機構. Dental Diamond **39**:14-8

宇田川信之, 田口 明, 下平滋隆(2014)骨髄幹細胞を用いた骨再生療法. Dental Diamond **39**:14-9

中村美どり, 上原俊介, 中村浩志, 宇田川信之(2014)サイトカインと骨吸収. Clinical Calcium **24**:837-44

宇田川信之, 小出雅則, 堀部寛治, 中村美どり(2014)バイオミネラルの脱結晶化. Clinical Calcium **24**:215-23

小出雅則, 高橋直之(2014)力学負荷と骨:骨細胞. 骨粗鬆症治療 **13**:101-7

宇田川信之(2014)ASBMR 2014 Report 基礎研究(破骨細胞・骨吸収関連)のトピックス. Clinical Calcium **25**:124-7

山下照仁(2014)海外文献紹介:E3 ユビキチンリガーゼ Itch は TRAF6 の脱ユビキチン化を促進することによって破骨細胞の分化を負に調節する. THE BONE **28**:116

小出雅則(2014)Bone Journal Club:自己免疫性関節炎における Foxp3⁺T細胞から Th17細胞への病的な分化転換. 骨粗鬆症治療 **13**:88

特別講演

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス(HBS)研究部 2013 骨と Ca クラスターミニリポート
2014年1月

生命を支えている臓器としての骨組織—歯周疾患と骨粗鬆症の関連—:宇田川信之(招待講演)
春季日本歯周病学会(第57回)2014年5月

歯周病において破骨細胞はどのように誘導されるか:高橋直之(招待講演)

松本骨代謝研究会 2014年5月

破骨細胞の分化と機能を調節する RANKL-RANK シグナル:宇田川信之(招待講演)

産業医科大学大学院セミナー 2014年6月

生命を支えている臓器としての骨組織—破骨細胞の起源と分化に関する研究—:宇田川信之(招待講演)

2nd Bio-Rheumatology International Congress Tokyo, 9th GARN Meeting Tokyo, Meeting
Moscow ~Eurasia Rheumatology Congress~ 2014年6月

Bone tissue as systemic organ supporting a life—correlation between periodontitis and osteoporosis:
Udagawa N(招待講演)

日本骨免疫会議(第1回)2014年7月

破骨細胞の分化と機能を調節する RANKL-RANK シグナル:高橋直之(招待講演)

第32回日本骨代謝学会学術集会・カレントコンセプト5 2014年7月

骨細胞による骨吸収制御:小出雅則(招待講演)

第 56 回歯科基礎医学会学術集会・サテライトシンポジウム 2014 年 9 月

破骨細胞と骨芽細胞の分化を制御する RANKL 信号伝達: 中村美どり, 古屋優里子, 保田尚孝, 宇田川信之(招待講演)

第 11 回 Niigata Bone Research Conference 2014 年 10 月

破骨細胞の分化機構と骨吸収制御: 宇田川信之(招待講演)

神戸大学大学院セミナー 2014 年 10 月

骨代謝における Wnt 非古典経路の役割: 小林泰浩(招待講演)

京都骨・カルシウム代謝研究会(第 45 回)2014 年 11 月

破骨細胞はどのような機序で骨組織に誘導されるか: 高橋直之(招待講演)

東京医科歯科大学大学院セミナー 2014 年 11 月

骨代謝における Wnt 非古典経路の役割: 小林泰浩(招待講演)

26th Korean Society for Bone and Mineral Research(KSBMR)2014 年 11 月

Osterix⁺ cells in developing bone marrow contain the origin of bone marrow stem and progenitor cells in adult marrow: Mizoguchi T(招待講演)

第 17 回骨代謝研究会 2014 年 11 月

発生過程における Osterix 陽性細胞は骨髄間葉系幹細胞に寄与する: 溝口利英(招待講演)

学会発表

日本小児歯科学会大会(第 52 回)2014 年 5 月

神経成長因子 Netrin-1 の BMP と Noggin による軟骨細胞および骨芽細胞分化における役割: 中村浩志, 八上公利, 定岡 直, 中村美どり, 宇田川信之, 大須賀直人(小児歯科学雑誌 52 抄録集:p369, P-2-50)

骨形成ペプチド W9 の破骨細胞形成抑制とカップルした骨芽細胞分化誘導作用: 中村美どり, 中村浩志, 宇田川信之, 大須賀直人(小児歯科学雑誌 52 抄録集:p370, P-2-51)

5th International Conference on Osteoimmunology 2014 年 6 月

Wnt5a up-regulates the expression of Lrp5/6 during osteoblastogenesis: Okamoto M, Udagawa N, Yamashita T, Uehara S, Kato H, Saito N, Takahashi N and Kobayashi Y (5th International Conference on Osteoimmunology 抄録集:p62-3, Abstract 33)

Wnt5a-Ror2 signal regulates function of osteoclasts through Daam2-Rho pathway: Uehara S, Ishihara A, Maeda K, Yamashita T, Nakamura T, Kato S, Kikuchi A, Nishita M, Minami Y, Udagawa N, Takahashi N and Kobayashi Y (5th International Conference on Osteoimmunology 抄録集:p121-2, Abstract 79)

第 12 回全国産学連携学会学術大会(下諏訪)2014 年 6 月

歯科用インプラント開発における基礎的研究による製品価値の付与: 八上公利, 定岡 直, 永澤 栄, 中村美どり, 宇田川信之, 好村昌之, 増田祐次

日本骨免疫会議(第1回)2014 年 7 月

抗炎症作用を持つアルクチゲニンの破骨細胞抑制メカニズム: 山下照仁, 小林泰浩, 上原俊介,

宇田川信之, 李 峰, 門田重利, 江角浩安, 高橋直之 (第1回日本骨免疫会議抄録集:p215, OP1-1)

W9 ペプチドのヒト破骨細胞分化抑制作用とヒト骨芽細胞分化促進作用: 中村美どり, 米田紘一, 徳田吉彦, 山下照仁, 中道裕子, 古屋優里子, 保田尚孝, 宇田川信之 (第1回日本骨免疫会議抄録集:p215, OP2-3)

硬組織再生におけるヒト歯髄細胞と骨髄間葉細胞の有用性についての比較解析: 中道裕子, 徳田吉彦, 萩原貴寛, 堀部寛治, 中村美どり, 高橋直之, 宇田川信之 (第1回日本骨免疫会議抄録集:p215, OP2-5)

関節炎において sfrp5 の発現低下は骨破壊を増悪する: 小林泰浩, 前田和洋, 中村幸男, 加藤博之, 宇田川信之, 高橋直之 (第1回日本骨免疫会議抄録集:p221, OP3-7)

日本骨代謝学会学術集会 (第 32 回) 2014 年 7 月

小胞体膜局在転写因子 Luman は破骨細胞分化制御に関与する: 金本聡自, 小林泰浩, 山下照仁, 宮本健史, 高橋直之, 今泉和則 (第 32 回日本骨代謝学会プログラム抄録集:p146, YS3-03)

RANKL-RANK シグナルの骨芽細胞分化促進作用の可能性: 中村美どり, 山下照仁, 堀部寛治, 古屋優里子, 保田尚孝, 宇田川信之 (第 32 回日本骨代謝学会プログラム抄録集:p252, P1-04)

Wnt5a は LRP5/6 の発現を介して古典経路を調節し, 骨芽細胞分化を促進する: 岡本正則, 宇田川信之, 上原俊介, 前田和洋, 山下照仁, 中道裕子, 斉藤直人, 高橋直之, 小林泰浩 (第 32 回日本骨代謝学会プログラム抄録集:p253, P1-05)

Wnt5a-Ror2 シグナルは, Daam2-Rho を介して骨吸収機能を促進する: 上原俊介, 山下照仁, 中村 貴, 加藤茂明, 宇田川信之, 高橋直之, 小林泰浩 (第 32 回日本骨代謝学会プログラム抄録集:p256, P1-11)

Bone Biology Forum (第 11 回) 2014 年 8 月

Noncanonical Wnt5a regulates Lrp5/6 expression during osteoblast differentiation: Okamoto M, Udagawa N, Uehara S, Yamashita T, Takahashi N and Kobayashi Y (11th Bone Biology Forum Poster Presentation Abstracts: P-2)

Osterix⁺ cells in developing bone marrow contain the origin of bone marrow stem and progenitor cells in adult marrow: Mizoguchi T, Udagawa N, Takahashi N and Frenette PS (11th Bone Biology Forum Poster Presentation Abstracts: P-3)

The American Society for Bone and Mineral Research (ASBMR) 2014 Annual Meeting 2014 年 9 月

Arctigenin inhibits osteoclastogenesis by suppressing both calcineurin-dependent and osteoblastic cell-dependent NFATc1 pathways: Yama-shita T, Uehara S, Udagawa N, Li F, Kadota S, Esumi H, Kobayashi Y and Takahashi N (JBMR 29: pS170, SA0262)

Possible role of RANKL-RANK signal in osteoblast differentiation: Nakamura M, Yamashita T, Nakamichi Y, Furuya Y, Yasuda H and Udagawa N (JBMR 29: pS163, SA0215)

発生過程における骨髄間葉系幹細胞の起源:溝口利英, 宇田川信之, 高橋直之(第 56 回歯科基礎医学会学術大会抄録集:p45, O1-E14)

抗炎症作用を持つアルクチゲニンの破骨細胞抑制メカニズム:山下照仁, 小林泰浩, 上原俊介, 宇田川信之, 李 峰, 門田重利, 江角浩安, 高橋直之(第 56 回歯科基礎医学会学術大会抄録集:p181, P1-171)

日本生化学会大会(第 87 回)2014 年 10 月

小胞体膜局在転写因子 Luman による破骨細胞分化制御機構の解明:金本聡自, 小林泰浩, 山下照仁, 宮本健史, 高橋直之, 今泉和則(第 87 回日本生化学会大会プログラム抄録集:p181, 4P-342)

第 73 回日本矯正歯科学会大会 2014 年 10 月

ヒト歯髄細胞を用いた硬組織再生の試み:徳田吉彦, 中道裕子, 荒井 敦, 宇田川信之, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:203)

歯科矯正用アンカースクリュー周囲骨基質のマイクロクラックの即時荷重に対する組織化学的反応:村上剛一, 川原一郎, 永澤 栄, 高橋直之, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:194)

松本歯科大学学会(79 回)2014 年 11 月

マコモダケ由来成分による抗炎症作用:堀部寛治, 中道裕子, 中村美どり, 高橋直之, 宇田川信之, 中村浩彰, 菊池孝信, 平野隆雄, 佐藤敦子, 太田浩一

第 36 回日本バイオマテリアル学会学術大会(江戸川)2014 年 11 月

骨インプラント材料表面の Ca イオン吸着性と細胞培養石灰化現象との関連性:川原一郎, 伊東清志, 堀部寛治, 八上公利, 定岡 直, 村上剛一, 高橋直之, 永澤 栄

日本分子生物学会年会(第 37 回)2014 年 12 月

Annexin A5 欠損マウスは咀嚼筋肥大, 歯の咬耗, 口腔顔面の骨肥大を呈する:島田明美, 新井嘉則, 小松浩一郎, 中島和久, 山下照仁, 高橋直之, Ernst Pöschl, 二藤 彰(第 34 回日本分子生物学会年会プログラム:p322, 3P-0662)

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

高橋直之, 宇田川信之, 小林泰浩, 中村浩彰, 田口 明:骨代謝を制御する Wnt シグナルネットワークの解明(基盤研究 S)

宇田川信之, 小出雅則, 中道裕子, 中村美どり, 上原俊介, 田口 明:歯槽骨増生を目的とした破骨細胞と骨芽細胞の骨代謝共役機構の解明(基盤研究 B)

小林泰浩, 高橋直之, 平賀 徹, 山下照仁:Wnt5a を基盤にした歯槽骨-骨代謝回転制御法の開発(基盤研究 B)

山下照仁, 高橋直之, 二宮 禎:骨代謝における転写因子 NFATc1 を抑制する新規メカニズムの解明(基盤研究 C)

島田明美, 二藤 彰, 和田悟史, 山下照仁:アネキシン A5 による腱・靭帯と骨付着部(enthesis)のリモデリングの制御(基盤研究 C)

中村美どり, 中村浩志, 中道裕子, 宇田川信之: 歯髄細胞を用いた石灰化メカニズムの分子生物学的解析(基盤研究 C)

小出雅則, 二宮 禎, 宇田川信之: MAPK シグナル亢進による炎症性歯周病モデルの作製(基盤研究 C)

中道裕子, 宇田川信之: 非典型的な Wnt 受容体 Ryk シグナルによる骨代謝制御機構の解明(基盤研究 C)

溝口利英, 小林泰浩, 中道裕子: 間葉系幹細胞が支持する破骨細胞前駆細胞ニッチの解析(基盤研究 C)

中村浩志, 中村美どり, 八上公利, 中道裕子, 宇田川信之: 唇顎口蓋裂児に対する骨再生と口腔インプラントに関する基礎的研究(基盤研究 C)

上原俊介, 小林泰浩: Wnt5a-Ror2 シグナルによる破骨細胞極性化における分子機構の解明(基盤研究 C)

吉成伸夫, 田口 明, 小出雅則, 武藤昭紀: 血清アミロイド A を介した歯周病から動脈硬化症悪化機序に対する老化への影響(基盤研究 C)

二宮 禎, 小出雅則, 中村浩彰, 平賀 徹: 好中球の細胞分化調節による歯槽骨代謝制御システムの構築(基盤研究 C)

高橋直之, 中道裕子, 上原俊介, 川原一郎: カーボンナノチューブは骨リモデリングを制御するか? (挑戦的萌芽研究)

宇田川信之, 中道裕子, 中村美どり, 上原俊介, 二宮 禎: 脾臓-血管-骨の連携を標的とした新規骨疾患治療薬開発のための探索的研究(挑戦的萌芽研究)

小林泰浩, 小出雅則: 破骨細胞から分泌されるスクレロスタチン発現抑制因子は骨代謝共役因子か? (挑戦的萌芽研究)

平岡行博, 中道裕子, 山下照仁: 歯周病予防に向けた病原菌の生育阻害剤の開発: その基礎的研究(挑戦的萌芽研究)

その他の研究助成

溝口利英: 骨髄間葉系幹細胞ニッチの同定と骨代謝調節機構の解析(内藤記念科学奨励金研究助成)

硬組織発生・再生工学ユニット

Development and Engineering for the Hard Tissues

著 書

Sumita Y, Asahina I, Tran SD, Agata H, Inoue M, Tojo A and Kagami H (2014) Potential cell-based therapies for irreversibly damaged salivary glands and atrophic alveolar bone. "New Trends in Tissue Engineering and Regenerative Medicine – Official Book of the Japanese Society for Regenerative Medicine", ed. Hibi H, and Ueda M., ISBN 978-953-51-1724-7, September 18, Intech

Kagami H (2014) Optimization of stem cell expansion, storage, and distribution. Chapter 25, in “Stem Cell Biology and Tissue engineering in Dental Science”, Eds. Ajaykumar Vishwakarma, Paul Sharpe, Songtao Shi and Murugan Ramalingam, pp323–1, Elsevier

中村浩彰 (分担執筆) (2014) 骨の形態科学 (小澤英浩 監修), メディカルレビュー社, 大阪

論文発表

Akiyama H, Kobayashi K, Ichimura M, Tone H, Nakatani M, Inoue M, Tojo A and Kagami H (2014) Comparison of manual and automated cultures of bone marrow stromal cells for bone tissue engineering. *J Bioeng Biosci*, in press

Zhang Y, Li X, Chihara T, Mizoguchi T, Hori A, Udagawa N, Nakamura H, Hasegawa H, Taguchi A, Shinohara A and Kagami H (2014) Comparing immunocompetent and immunodeficient mice as animal models for bone tissue engineering. *Oral Diseases*, in press

Osanai H, Kuroiwa H, Uchida K, Kagami H, Yama-da K and Taguchi A (2014) Sonographic appearances of cervical lymph nodes in healthy young Japanese adults: Association with age, sex, and body mass index. *J Clin Ultrasound*. Aug 26. doi: 10.1002/jcu.22231 [Epub ahead of print]

Yamada S, Uchida K, Iwamoto Y, Sugino N, Yoshi-nari N, Kagami H and Taguchi A (2014) Panoramic radiography measurements, osteoporosis diagnoses and fractures in Japanese men and women. *Oral Dis*. Aug 18. doi: 10.1111/odi.12282 [Epub ahead of print]

Matsuoka F, Takeuchi I, Agata H, Kagami H, Shiono H, Kiyota Y, Honda H and Kato R (2014) Characterization of time-course morphological features for efficient prediction of osteogenic potential in human mesenchymal stem cells. *Biotechnol Bioeng*. Jul; 111 (7) : 1430–9. doi: 10.1002/bit.25189 [Epub Jan 30]

Ninomiya T, Hiraga T, Hosoya A, Ohnuma K, Ito Y, Takahashi M, Ito S, Asashima M and Naka-mura H (2014) Enhanced bone-forming activity of side population cells in the periodontal ligament. *Cell Transplant* **23**:691–701

その他学術著作物

二宮 禎, 細矢明宏, 平賀 徹, 中村浩彰 (2014) 歯根膜 side population 細胞の骨形成能. *THE BONE* **28**:113–7

井上 実, 縣 秀樹, 朝比奈 泉, 各務秀明 (2014) 特集高齢者医療における再生医療の可能性 3. 歯科領域における再生医療. *老年医学 Geriat Med* **52**(3) :131–4

学会発表

NPO 法人日本歯科放射線学会 第 219 回関東地方会・第 34 回北日本地方会・第 22 回合同地方会 2014 年 7 月

上顎洞内部に広範囲に進展した含歯性嚢胞の 1 例:長内 秀, 内田啓一, 高田匡基, 落合永隆, 嶋田勝光, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 望月慎恭, 藤木知一, 各務秀明, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明

パノラマ X 線写真による骨粗鬆症スクリーニング指標と骨粗鬆症診断歴および骨粗鬆症性骨折

歴との関:山田真一郎, 内田啓一, 杉野紀幸, 吉成伸夫, 各務秀明, 田口 明

第 13 回日本再生医療学会総会(京都)2014 年 3 月

骨髄単核球による放射線性唾液腺萎縮の機能回復:堀 暁子, 縣 秀樹, 上嶋伸知, 東條有伸, 各務秀明

第 1 回日本骨免疫会議(沖縄)2014 年 7 月

Effect of immunological reaction on the process of bone regeneration:張 以鳴, 李 憲起, 千原隆弘, 篠原 淳, 各務秀明

第 78 回松本歯科大学歯学会(塩尻)2014 年 7 月

アディポネクチンノックアウトが下顎骨骨密度に及ぼす影響:小林明人, 定岡 直, 高田匡基, 柴田 玲, 谷川 徹, 八上公利, 各務秀明, 篠原 淳

第 44 回日本口腔インプラント学会学術大会(東京)2014 年 9 月

下顎大臼歯部の欠損にインプラント治療を行った1症例:各務秀明

自己骨髄間質細胞を用いた歯槽骨再生臨床研究 長期経過に関する検討:各務秀明, 井上実, 田口 明, 朝比奈 泉

歯科基礎医学会学術大会(56 回)2014 年 9 月

ラット歯・歯周組織における formyl peptide receptor 2 (Fpr2) の局在:堀部寛治, 細矢明宏, 平賀徹, 中村浩彰(プログラム抄録集:p140)

象牙芽細胞分化における Bmi-1 の機能:細矢明宏, 二宮 禎, 吉羽邦彦, 吉羽永子, 中塚美智子, 中村浩彰(プログラム抄録集:p184)

成長因子カクテルを用いた歯根膜由来細胞の分化誘導実験:隈部俊二, 中塚美智子, 細矢明宏, 上田甲寅, 乾 千珠子, 森下愛子, 岩井康智(プログラム抄録集:p193)

第 59 回日本口腔外科学会総会・学術大会(東京)2014 年 10 月

アディポネクチンは下顎関節突起と下顎骨体部の骨密度に対し逆に作用する:小林明人, 八上公利, 下地茂弘, 丸川和也, 高田匡基, 各務秀明, 篠原 淳

免疫応答が骨再生過程に及ぼす影響に関する検討:千原隆弘, 李 憲起, 篠原 淳, 各務秀明

第 15 回長野県口腔外科談話会(塩尻)2014 年 11 月

上顎前歯部歯根膜周囲に生じた腺腫様歯原性腫瘍の1例:森 こずえ, 丸川和也, 千原隆弘, 宮林秀企, 李 憲起, 落合永隆, 嶋田勝光, 杉野紀幸, 内田啓一, 長谷川博雅, 田口 明, 篠原淳, 各務秀明

ビスフォスフォネート関連顎骨骨壊死発症予測に関する臨床的検討:斉藤安奈, 高田匡基, 下地茂弘, 小林明人, 各務秀明, 篠原 淳

第 18 回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会(出雲)2014 年 11 月

免疫正常マウスを用いた骨再生過程の解析:李 憲起, 千原隆弘, 篠原 淳, 各務秀明

松本歯科大学学会(79 回)2014 年 11 月

マコモダケ由来成分による抗炎症作用:堀部寛治, 中道裕子, 中村美どり, 高橋直之, 宇田川信之, 中村浩彰, 菊池孝信, 平野隆雄, 佐藤敦子, 太田浩一(プログラム抄録集:p1)

特別講演

第36回カルシウム代謝研究会(愛知医大)2014年6月

歯槽骨再生治療法の確立と普及に向けた培養自動化の試み:各務秀明

講演会

京都口腔外科臨床研究会(京都歯科医師会館)2014年9月

口腔心身症, 口腔乾燥症への対応から唾液腺再生研究まで:各務秀明

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

各務秀明:細胞移植による唾液腺再生メカニズムの解明と臓器再生を目指した器官培養法の開発(基盤研究B(代表))

各務秀明:変動磁場を用いた新たな細胞・組織の凍結保存方法の開発(挑戦的萌芽(代表))

各務秀明:ダイレクト・リプログラミングによる萎縮唾液腺の新しい細胞治療法の開発(挑戦的萌芽(分担))

李 憲起, 揚 静, 各務秀明:スタチン投与中止がインプラント周囲骨に与える影響(基盤研究C(分担))

細矢明宏, 中村浩彰, 平賀 徹, 雪田 聡:幼若象牙芽細胞に発現するOsterixの細胞分化における機能解析(基盤研究C)

高橋直之, 小林泰浩, 中村浩彰, 田口 明, 宇田川信之:骨代謝を制御するWntシグナルネットワークの解明(基盤研究S)

二宮 禎, 小出雅則, 中村浩彰, 平賀 徹:好中球の細胞分化調節による歯槽骨代謝制御システムの構築(基盤研究C)

雪田 聡, 細矢明宏, 中村浩彰:遺伝子改変マウスを用いた生体内骨形成におけるSUMO化修飾の機能解析(基盤研究C)

中塚美智子, 隈部俊二, 乾 千珠子, 細矢明宏, 岩井康智:細胞シートを用いた下顎頭再生への試み(基盤研究C)

その他の研究補助金による研究

各務秀明:「自己骨髄由来培養骨芽細胞様細胞を用いた歯槽骨再生法のネットワーク化による推進」橋渡し研究加速ネットワークプログラム(文部科学省(代表))

遺伝子工学・分子創薬学ユニット

Molecular Engineering and Drug Developmental Science

論文発表

Komachiya M, Mizoue S, Mihara M, Osawa M, Kikuchi Y, Uematsu S, Hirai K, Okubo Y, Kuroiwa A, Yamada K, Yamakura F and Hiraoka BY (2014) Effect of substituting Trp for Leu at position 72 on the structure of *Porphyromonas gingivalis* superoxide dismutase. 松本歯学 **40**: 19-25

Mihara M, Komachiya M, Mizoue S, Osawa M, Uematsu S, Kikuchi Y, Okubo Y, Hirai K,

Kuroiwa A, Yamada K, Yamakura F and Hiraoka BY (2014) Contribution of the amino acid residues located near the active site metal to the metal-specific activity of *Porphyromonas gingivalis* SOD induced by a double mutation of Leu72 Trp and Leu76Phe. 松本歯学 **40**:26-34

Kitamura H, Urano H and Ara T (2014) Preventive effects of a kampo medicine, kakkonto, on inflammatory responses via the suppression of extracellular signal-regulated kinase phosphorylation in lipopolysaccharide-treated human gingival fibroblasts. ISRN Pharmacology 2014: 784019

Aizawa S, Ochiai T, Ara T, Yamada H and Ha-se-gawa H (2014) Heterogenous and abnormal localisation of desmosomal proteins in oral intraepithelial neoplasms. J Oral Sci **56**:209-14

Imamura Y and Wang P-L (2014) Salivary histatin 3 inhibits heat shock cognate protein 70-mediated inflammatory cytokine production through toll-like receptors in human gingival fibroblasts. J Inflamm-Lond **11**:4

Fukui T, Masuno K, Makita Y, Fujiwara S, Shiota G, Imamura Y, Shiba A and Wang P-L (2014) Antimicrobial effects of ozone gel against periodontal bacteria. J Hard Tissue Biol **23**:445-8

学会発表

日本歯科薬物療法学会学術大会(第34回)2014年6月

胎盤製剤(プラセンタ)の歯肉, 骨芽培養細胞への影響: 王 宝禮, 今村泰弘, 益野一哉(歯科薬物療法 **33**(2):91, 2014)

歯科基礎医学会学術大会ならびに総会(第56回)2014年9月

唾液蛋白質ヒスタチンによる細胞増殖とユビキチン化促進作用: 今村泰弘, 王 宝禮(J Oral Biosci Suppl:200, 2014)

秋季日本歯周病学会学術大会(第57回)2014年10月

胎盤製剤(プラセンタ)によるヒト歯肉線維芽細胞への影響: 益野一哉, 今村泰弘, 佐藤哲夫, 倉知子, 王 宝禮(日本歯周病学会会誌 秋季特別号 プログラムおよび講演抄録集 **56**:114, 2014)

日本歯科東洋医学会総会・学術大会(第32回)2014年11月

プラセンタ(胎盤製剤)の培養細胞への影響: 益野一哉, 今村泰弘, 方 一如, 王 宝禮(日本歯科東洋医学会総会・学術大会プログラム抄録集 **27**, 2014)

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

平岡行博, 山下照仁, 中道裕子: 歯周病予防に向けた病原菌の生育阻害剤の開発: その基礎的研究(挑戦的萌芽研究)

今村泰弘: 唾液ヒスタチンによるインフルエンザウイルス感染とその誘導性炎症の抑制機構解明(基盤研究C)

硬組織疾患病態解析学ユニット

Hard Tissue Pathology

論文発表

Takagi K, Takayama T, Moriguchi M, Hasegawa H, Niide O, Kanamori N, Higaki T and Sugitani M (2014) Gastrointestinal: case of accidentally discovered splenic epidermoid cyst with serum CA19-9 elevation. *J Gastroenterol Hepatol* **29**:231

Aizawa S, Ochiai T, Ara T, Yamada H and Hasegawa H (2014) Heterogeneous and abnormal localization of desmosomal protein in oral intraepithelial neoplasms. *J Oral Science* **56**:209-14

小笠原 正, 川瀬ゆか, 磯野員達, 岡田芳幸, 齋島弘之, 沈 發智, 遠藤眞美, 落合隆永, 長谷川博雅, 柿木保明 (2014) 要介護高齢者における剥離上皮の形成要因—舌背, 齒, 頬粘膜—. *老年歯学* **29**:11-20

Okuda Y, Nakano K, Suzuki K, Sugita Y, Kubo K, Maeda H, Okafuji N, Hasegawa H and Kawa-kami T (2014) Wnt Signaling as a Possible Promoting Factor of Cell Differentiation in Pleomorphic Adenomas. *Int J Med Sci* **11**:971-8

Matsuo K, Kiso A, Shibata Y, Hasegawa H and Fujimura S (2014) Formation, isolation and characterization of a prolyl tripeptidyl peptidase of *Porphyromonas gingivalis*. *松本歯学* **40**:1-12

内田啓一, 高田匡基, 落合隆永, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 中野敬介, 各務秀明, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明 (2014) 頬粘膜口傷に起因した頬部蜂窩織炎の 1 例. *松本歯学* **40**:105-10

田村愛結子, 落合隆永, 嶋田勝光, 高野百合, 中野敬介, 長谷川博雅 (2014) 液状化検体細胞診固定液で保存された口腔粘膜細胞 RNA の安定性. *松本歯学* **40**:35-9

Naruse K, Udagawa N, Gard A, Nakamura M and Nakano K (2014) Vertical ridge augmentation using allograft and synthetic hydroxyapatites after strategic extraction. *Clin Adv Periodontics* **4**:81-7

Alam MK, Qamruddin I, Muraoka R, Nakano K and Okafuji N (2014) Validity of W Angle and YEN Angle in a Sample from Pakistani and Bangladeshi Populations. *J Hard Tissue Biol* **23**:351-6

Shoumura M, Matsuda S, Osuga N, Nakano K, Tsujigiwa H and Kawakami T (2014) Mouse subcutaneous tissue reaction to calcium hydroxide-based root canal filling material. *J Hard Tissue Biol* **23**:435-8

Fujii T, Takaya T, Mimura H, Osuga N, Matsuda S and Nakano K (2014) Experimental model of occlusal trauma in mouse periodontal tissues. *J Hard Tissue Biol* **23**:377-80

Shahid F, Alam MK, Khamis MF, Muraoka R, Nakano K and Okafuji N (2014) Validity and reliability of digital model measurements: A digital stereomicroscopic study. *J Hard Tissue Biol* **23**:439-44

岡藤範正, 中野敬介, 鍋山篤史, 山木貴子, 魚住智子, 安東信行, 横井由紀子, 大須賀直人, 西川康博 (2014) 外傷性ストレスに対する歯周組織に関する実験的歯間分離モデルによる検討. *日外傷歯誌* **10**(1):27-33

Ninomiya T, Hiraga T, Hosoya A, Ohnuma K, Ito Y, Takahashi M, Ito S, Asashima M and Naka-mura H (2014) Enhanced bone-forming activity of side population cells in the periodontal

ligament. Cell Transplant **23**:691-701

その他学術著作物

長谷川博雅(2014)骨腫瘍病理の最近のトピックス【WHO 分類改訂に基づく最近の知見】顎骨発生の骨腫瘍について. 病理と臨床 **32**:145-51

平賀 徹(2014)がん骨転移における疼痛のメカニズム. Clin Calci **24**:1185-91

二宮 禎, 細矢明宏, 平賀 徹, 中村浩彰(2014)歯根膜 side population 細胞の骨形成能. The Bone **28**:113-7

学会発表

日本病理学会総会(第 103 回)2014 年 4 月

エナメル上皮腫における Clusterin 発現に関する検討:落合隆永, 嶋田勝光, 中野敬介, 長谷川博雅(日病会誌 **103**:297, 2014)

Calcifying epithelial odontogenic tumor における BMP 発現の検討:中野敬介, 辻極秀次, 長塚仁, 嶋田勝光, 落合隆永, 長谷川博雅, 川上敏行(日病会誌 **103**:308, 2014)

日本口腔科学会(第 68 回)2014 年 5 月

胚中心進展性異形成を思わせた舌下腺の extranodal marginal zone lymphoma の一例. 長谷川博雅, 久保勝俊, 落合隆永, 杉田好彦, 中野敬介, 前田初彦(プログラム抄録集:p175)

エナメル上皮腫に発現する HSP27 と細胞分化:中野敬介, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅, 川上敏行(プログラム抄録集:p229)

エナメル上皮腫における神経内分泌細胞分化の検討:落合隆永, 中野敬介, 長谷川博雅(プログラム抄録集:p230)

International Congress on Oral Pathology and Medicine (17th)2014 年 5 月

Expression of neuroendocrine cell markers in ameloblastomas: Ochiai T, Nakano K and Hase-gawa H(プログラム抄録集:p49)

日本骨軟部腫瘍研究会(第 51 回)2014 年 6 月

下顎に生じた巨細胞性病変の一例:嶋田勝光, 落合隆永, 中野敬介, 長谷川博雅(プログラム抄録集:p6)

日本老年歯科医学会学術大会(第 25 回)2014 年 6 月

要介護高齢者の口腔と咽頭粘膜表層にみられる付着物の病理組織学的研究:篠塚功一, 岩崎仁史, 脇本仁奈, 岡田芳幸, 轟 かほる, 小澤 章, 遠藤真美, 柿木保明, 落合隆永, 沈 發智, 長谷川博雅, 齧島弘之, 小笠原 正(老年医学 **29**:p94)

適切な口腔ケアはのどをきれいにするか?:岩崎仁史, 篠塚功一, 松村康平, 小澤 章, 轟 かほる, 遠藤真美, 岡田芳幸, 齧島弘之, 落合隆永, 沈 發智, 長谷川博雅, 柿木保明, 小笠原 正(老年医学 **29**:p95)

日本歯科放射線学会学術大会(第 55 回)2014 年 6 月

口蓋部に発現した線維性脂肪腫の 1 例:内田啓一, 杉野紀幸, 山田真一郎, 竹中真治, 各務秀明, 篠原 淳, 中野敬介, 落合隆永, 長谷川博雅, 田口 明(プログラム抄録集:p104)

松本歯科大学学会総会(第 78 回)2014 年 7 月

パラフィン切片を用いた IgH 再構成解析が有用だった舌下腺の extranodal marginal zone lymphoma の一例:落合隆永, 中野敬介, 嶋田勝光, 長谷川博雅(松本歯学 40:205-6)

日本歯科放射線学会 関東地方会(第 219 回)・北日本地方会(第 34 回)・合同地方会(第 22 回)2014 年 7 月

オトガイ部皮下に発生した類表皮嚢胞の 1 例:黒岩博子, 内田啓一, 高田匡基, 杉野紀幸, 山田真一郎, 藤木知一, 中野敬介, 落合隆永, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明(プログラム抄録集:p104)

日本外傷歯学会総会(第 14 回)2014 年 7 月

外傷ストレスを負荷した歯周組織変化—実験的歯間分離による検討—:岡藤範正, 中野敬介, 魚住智子, 山木貴子, 安東信行, 鍋山篤史, 横井由紀子, 大須賀直人, 西川康弘

硬組織再生生物学会(第 22 回)／The 7thAsian science seminar in Taiwan 2014 年 8 月

移植骨髄由来細胞の歯周組織への移動と細胞分化:辻極秀次, 村岡理奈, 中野敬介, 富田美穂子, 高畠清文, 玉村 亮, 長塚 仁, 川上敏行(プログラム抄録集:p30;J Hard Tissue Biol 23:470, 2014)

下顎の頤部軟組織に発生した稀な巨細胞腫の一例:長谷川博雅, 嶋田勝光, 落合隆永, 中野敬介(プログラム抄録集:p33;J Hard Tissue Biol 23:471, 2014)

CD56 は単嚢胞性エナメル上皮腫における有用なマーカーとしての可能性:落合隆永, 中野敬介, 川上敏行, 長谷川博雅(プログラム抄録集:p36;J Hard Tissue Biol 23:472, 2014)

HSP27 のエナメル上皮腫における細胞分化の分子シャペロンとしての可能性:中野敬介, 藤田宗輝, 落合隆永, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅, 川上敏行(プログラム抄録集:p39;J Hard Tissue Biol 23:472-3, 2014)

エナメル上皮線維腫における Notch の発現:川上敏行, 中野敬介, 落合隆永, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅(プログラム抄録集:p40;J Hard Tissue Biol 23:473, 2014)

マウスに惹起させた歯根膜息肉の病理学的検討:松田紗衣佳, 中野敬介, 正村正仁, 大須賀直人, 辻極秀次, 川上敏行(プログラム抄録集:p41;J Hard Tissue Biol 23:473, 2014)

歯科矯正学的メカニカルストレスによる歯周組織の改造現象:村岡理奈, 金子圭子, 中野敬介, 山田一尋, 川上敏行(プログラム抄録集:p42;J Hard Tissue Biol 23:473, 2014)

日本臨床口腔病理学会総会(第 24 回)2014 年 8 月

口腔扁平苔癬に関する二学会共同調査研究報告:小宮山一雄, 長谷川博雅, 朔 敬, 前田初彦, 田中昭男, 伊藤大典, 神部芳則, 菅原由美子, 中村誠司, 藤林孝司(プログラム抄録集:p46)

頬部腫瘍:落合隆永, 嶋田勝光, 中野敬介, 長谷川博雅(プログラム抄録集:p57)

多形腺腫における腫瘍細胞分化と Notch の発現:高峰圭介, 中野敬介, 落合隆永, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅, 川上敏行(プログラム抄録集:p127)

歯科基礎医学会総会(第 55 回)2013 年 9 月

マウスに惹起したコレステリン肉芽腫における異物巨細胞の細胞性格:坂井謙三, 松田紗衣佳,

正村正仁, 大須賀直人, 中野敬介, 川上敏行(プログラム抄録集:p158)

ラット歯・歯周組織における formyl peptide receptor 2 (Fpr2) の局在: 堀部寛治, 細矢明宏, 平賀徹, 中村浩彰(プログラム抄録集:p140)

実験的に惹起させた歯根膜息肉の病理組織学的検討: 松田紗衣佳, 中野敬介, 正村正仁, 大須賀直人, 辻極秀次, 川上敏行(プログラム抄録集:p159)

マウスに惹起した咬合性外傷の病理組織学的検討: 三村泰亮, 高谷達夫, 中野敬介, 松田紗衣佳, 岡藤範正, 大須賀直人, 川上敏行, 藤井健男(プログラム抄録集:p161)

歯根膜における実験的咬合性外傷の細胞動態: 高谷達夫, 三村泰亮, 松田紗衣佳, 中野敬介, 川上敏行, 岡藤範正, 大須賀直人(プログラム抄録集:p176)

糊剤根管充填材に対するマウス皮下組織の反応: 正村正仁, 松田紗衣佳, 大須賀直人, 中野敬介, 川上敏行(プログラム抄録集:p223)

日本口腔外科学会総会・学術集会(第59回)2014年10月

口蓋に発生した紡錘細胞脂肪腫の1例: 高田匡基, 丸川和也, 下地茂弘, 中山洋子, 内田啓一, 田口明, 落合隆永, 長谷川博雅, 各務秀明, 篠原 淳(プログラム抄録集:p154)

多形腺腫における Wnt シグナルと細胞分化: 奥田優貴子, 多賀智治, 藤村和磨, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 中野敬介, 長谷川博雅, 川上敏行(プログラム抄録集:p215)

日本口腔科学会中部地方部会(第56回)2014年10月

CD117(c-kit)性を呈した solitary fibrous tumor の一例: 中野敬介, 嶋田勝光, 落合隆永, 長谷川博雅(プログラム抄録集:p38)

日本臨床細胞学会秋季大会(第53回)2014年11月

液状化検体細胞診固定液中の口腔粘膜細胞 RNA の安定性: 落合隆永, 中野敬介, 長谷川博雅(プログラム抄録集:p631)

日本病理学会秋期特別総会(第59回)2014年11月

エナメル上皮線維腫における Notch シグナルの発現に関する免疫組織学的検討: 中野敬介, 落合隆永, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅, 川上敏行(日病会誌 103:42)

CD56の新たな単細胞性エナメル上皮腫マーカーとしての可能性: 落合隆永, 中野敬介, 嶋田勝光, 長谷川博雅(日病会誌 103:43)

日本病理学会中部支部交見会(第74回)2014年12月

上顎歯肉腫瘍: 永山元彦, 落合隆永, 中野敬介, 江原道子, 中尾寿奈, 長谷川博雅, 田沼順一(プログラム抄録集:p11)

第33回日本小児歯科学会中部地方会大会および総会 2014年10月

水酸化カルシウム系糊剤根管充填剤への組織反応に関する病理学的検討: 正村正仁, 松田紗衣佳, 横井由紀子, 森山敬太, 大須賀直人

特別講演

日本泌尿器科学会総会(第102回)(ランチョンセミナー)2014年4月

がん骨転移のメカニズムと Bone-Modifying Agents (BMA) の作用: 平賀 徹

日本内分泌学会総会(第 87 回)(シンポジウム)2014 年 4 月

骨転移の分子メカニズム:平賀 徹

日本乳癌学会学術総会(第 22 回)(シンポジウム)2014 年 7 月

骨転移の成立・進展メカニズム:平賀 徹

神戸ボーンヘルスケア研究会(第 7 回)(特別講演)2014 年 9 月

がん骨転移のメカニズム Update:平賀 徹

広島 Bone Health Meeting 2014(特別講演)2014 年 10 月

がん骨転移のメカニズムと Bone Modifying Agents:平賀 徹

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

長谷川博雅, 中野敬介, 落合隆永:顎骨部腫瘍の形質発現に関わる分子病理(基盤研究 C)

川上敏行, 中野敬介, 富田美穂子, 辻極秀次:骨髄幹細胞移植を用いた口腔の増殖性病変における細胞分化の分子調節機構の解明(基盤研究 C)

中野敬介, 川上敏行, 辻極秀次, 富田美穂子, 村岡理奈:骨髄幹細胞を用いた組織修復およびリモデリングの促進とその分子調節機構の解明(基盤研究 C)

岡藤範正, 中野敬介, 富田美穂子, 川上敏行, 辻極秀次:骨髄幹細胞移植を用いた歯科矯正学的リモデリングの促進とその分子機構の解明(基盤研究 C)

富田美穂子, 寺田知新, 中野敬介, 川上敏行:音楽が疼痛閾値に及ぼす影響と自律神経のバランスとの関係(基盤研究 C)

小笠原 正, 長谷川博雅:要介護者の口腔内にみられる付着物の病態解明と除去効果に関する研究(基盤研究 C)

細矢明宏, 中村浩彰, 平賀 徹, 雪田 聡:幼若象牙芽細胞に発現する Osterix の細胞分化における機能解析(基盤研究 C)

小林泰浩, 平賀 徹, 高橋直之, 山下照仁:Wnt5a を基盤にした歯槽骨-骨代謝回転制御法の開発(基盤研究 B)

二宮 禎, 小出雅則, 中村浩彰, 平賀 徹:好中球の細胞分化調節による歯槽骨代謝制御システムの構築(基盤研究 C)

生体材料学ユニット

Experimental Biomaterials

論文発表

Mizoguchi T, Pinho S, Ahmed J, Kunisaki Y, Hanoun M, Mendelson A, Ono N, Kronenberg HM, and Frenette PS (2014) Osterix marks distinct waves of primitive and definitive stromal progenitors during bone marrow development. *Dev Cell* **29**:340–9

Ono N, Ono W, Mizoguchi T, Nagasawa T, Frenette PS and Kronenberg HM (2014) Vasculature-associated cells expressing nestin in developing bone encompass early cells in the osteoblast and endothelial lineage. *Dev Cell* **29**:330–9

Hanoun M, Zhang D, Mizoguchi T, Pinho S, Pierce H, Kunisaki Y, Lacombe J, Armstrong SA, Duhrsen U and Frenette PS (2014) Acute myelogenous leukemia-induced sympathetic neuropathy promotes malignancy in an altered hematopoietic stem cell niche. *Cell Stem Cell* **15**:365–75

伊沢正行, 小笠原 正, 岡田芳幸, 齧島弘之, 伊沢正彦, 河瀬雄治, 永澤 栄 (2014) 家庭用バイトブロック(開口保定器)の機械的性質からみた有効性と安全性. *障歯* **35**:640–5

藤森一樹, 河瀬雄治, 吉田貴光, 永沢 栄, 伊藤充雄 (2014) 多孔質ジルコニアの安定性と機械的性質. *松本歯学* **40**:13–8

笹山智香, 鍵谷真吾, 鷹股哲也, 笠原隼男, 米田紘一, 富田美穂子, 岩崎貴美, 正村正仁, 大須賀直人, 永澤 栄, 谷内秀寿 (2014) スポーツマウスガードの新規材料に関する基礎的研究—表面処理加工硬化剤の効果—. *スポーツ歯学* **17**:31–8

笹山智香, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子 (2014) スポーツマウスガードの新規材料に関する基礎的研究—結晶石英フィラー配合シリコンラバーについて—. *スポーツ歯学* **18**:13–29

Nakayama T, Thirukonda GJ, Nagasawa S, Kawahara I, Udagawa N, Yagami K, Kawatani M, Osada H, Doi Y, Yoshinari N and Takahashi N (2014) Polarization of osteoclasts on dental implant materials is similar to that observed on bone. *J Oral Biosci* **56**:136–42

Sasayama C, Taniuchi H, Takamata T, Kasa-hara T, Kagiya S, Komeda K, Shoumura M, Osuga N, Nagasawa S, Iwasaki T and Tomida M (2014) Microwave oven vulcanizing silicone-based material for sports mouthguards –physical properties and clinical procedures–. *Int J Sport Dent* **7**:63–76

Zhang Y, Li X, Chihara T, Mizoguchi T, Horii A, Udagawa N, Nakamura H, Hasegawa H, Taguchi A, Shinohara A and Kagami H (2014) Comparing immunocompetent and immunodeficient mice as animal models for bone tissue engineering. *Oral Diseases*, in press

Karasawa M, Tsumura T, Fujita K, Ito M, Nagasawa S and Yamada K (2014) Study on the frictional properties between bracket and wire by sandblast processing. *Orthod Waves* 73 accepted

特別講演

26th Korean Society for Bone and Mineral Research (KSBMR) 2014 年 11 月

Osterix⁺ cells in developing bone marrow contain the origin of bone marrow stem and progenitor cells in adult marrow: Mizoguchi T (KSBMR program: p65)

第 17 回骨代謝研究会 2014 年 11 月

発生過程における Osterix 陽性細胞は骨髄間葉系幹細胞に寄与する: 溝口利英

学会発表

第 63 回日本歯科理工学会 2014 年 4 月

光触媒作用を有する Nano 粒子二酸化チタンの歯科領域への応用: 河瀬雄治, 内田敬一, 竹内賢, 横井由紀子, 永沢 栄. *日本歯科理工学会誌* **33**:116

第 12 回産学連携学会大会(下諏訪) 2014 年 6 月

歯科用インプラント開発における基礎的研究による製品価値の付与: 八上公利, 定岡 直, 永澤

栄, 中村美どり, 宇田川信行, 好村昌之, 増田裕次(産学連携学会, 講演予稿集, 2014)

第 25 回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会(大阪)2014 年 6 月

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その 3 室温ならびにマイクロ波加熱の物性について—: 鷹股哲也, 谷内秀寿, 笹山智加, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その 5 結晶石英フィラー配合による物性について—: 笹山智加, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子

スポーツマウスガードの適合試験に関する一方法: 鍵谷真吾, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 笹山智加, 永澤 栄, 笠原隼男, 岡田芳幸, 百瀬義信, 藤井健男

日本歯科理工学会中部地方会夏季セミナー 2014 年 8 月

インプラントに掛かる衝撃の解析: 永澤 栄

第 11 回 Bone Biology Forum 2014 年 8 月

Osterix⁺ cells in developing bone marrow contain the origin of bone marrow stem and progenitor cells in adult marrow: Mizoguchi T, Udagawa N, Takahashi N and Frenette PS (11th Bone Biology Forum Poster Presentation Abstracts: P-3)

歯科基礎医学会学術大会(第 56 回)2014 年 9 月

発生過程における骨髄間葉系幹細胞の起源: 溝口利英, 宇田川信之, 高橋直之(第 56 回歯科基礎医学会学術大会抄録集:p45, O1-E14)

第 44 回日本口腔インプラント学会 2014 年 9 月

過酸化水素水溶液で処理したチタンに対する接着材のせん断接着強さ: 遠藤輝久, 村上 智, 植木 普, 永澤 栄, 伊藤充雄. 日本口腔インプラント誌 27:286

第 64 回日本歯科理工学会 2014 年 10 月

上部構造物の材質がインプラントの咬合衝撃に与える影響—有限要素法による検討—: 永澤 栄, 河瀬雄治, 竹内 賢, 吉田貴光(日本歯科理工学会誌 33:408)

第 73 回日本矯正歯科学会大会(千葉)2014 年 10 月

歯科矯正用アンカースクリュー周囲骨基質のマイクロクラックの即時荷重に対する組織化学的反応: 村上剛一, 川原一郎, 永澤 栄, 高橋直之, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:194, 2014)

矯正用ワイヤーとフックの間の摩擦抵抗についての研究: 藤田一隆, 永澤 栄, 唐澤基央, 津村智信, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:249, 2014)

平成 26 年度公社日本補綴歯科学会東海支部総会・学術講演会(岐阜)2014 年 10 月

新規マウスガード材に関する基礎的研究—セラミックレジン配合シリコンについて—: 谷内秀寿, 鍵谷真吾, 笹山智加, 笠原隼男, 大井俊昌, 永澤 栄, 鷹股哲也

日本矯正歯科学会(第 73 回)2014 年 10 月

矯正用ワイヤーとフックの間の摩擦抵抗についての研究: 藤田一隆, 永澤 栄, 唐澤基央, 津村

智信, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:249, 2014)

第 36 回日本バイオマテリアル学会学術大会(江戸川)2014 年 11 月

骨インプラント材料表面の Ca イオン吸着性と細胞培養石灰化現象との関連性:川原一郎, 伊東清志, 堀部寛治, 八上公利, 定岡 直, 村上剛一, 高橋直之, 永澤 栄

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

溝口利英, 小林泰浩, 中道裕子:間葉系幹細胞が支持する破骨細胞前駆細胞ニッチの解析(基盤研究 C)

その他の研究助成

溝口利英:骨髄間葉系幹細胞ニッチの同定と骨代謝調節機構の解析(内藤記念科学奨励金研究助成)

臨床病態評価学ユニット

Clinical Evaluation

著 書

Deguchi T and Kageyama T(2014)Orthodontic treatment of Class III malocclusions. Chapter 6, 151–78. Stability of Class III treatment strategies in growing patients: A systematic review. Bentham Science Publishers Ltd. Sharjah, UAE

田口 明(2014)改訂版 歯科放射線学問題集—CBT・歯科医師国家試験対応—, IDP 出版, 1–163

田口 明(分担)(2014)「モダンフィジシャン」女性のアンチエイジング, 「歯のアンチエイジング:女性の歯を長持ちさせるためには」, 太田博明 著, 新興医学出版社, 1283–6

論文発表

Alam MK, Qamruddin I, Muraoka R, Nakano K and Okafuji N(2014) Validity of W angle and YEN angle in a sample from Pakistani and Bangladeshi populations. *J Hard Tissue Biol* **23**:351–6

Kajikawa M, Nakashima A, Maruhashi T, Iwamoto Y, Iwamoto A, Matsumoto T, Hidaka T, Kihara Y, Chayama K, Goto C, Taguchi A, Noma K and Higashi Y(2014) Poor oral health behavior, decreased frequency of tooth brushing, is associated with endothelial dysfunction. *Circ J* **78**:950–4

Karasawa M, Tsumura T, Fujita K, Ito M, Nagasawa S and Yamada K(2014) Study on the frictional properties between bracket and wire by sandblast processing. *Orthod Waves* 73 accepted

Komachiya M, Mizoue S, Mihara M, Osawa M, Kikuchi Y, Uematsu S, Hirai K, Okubo Y, Kuroiwa A, Yamada K, Yamakura F and Hiraoka BY(2014) Effect of substituting Trp for Leu at position 72 on the structure of *Porphyromonas gingivalis* superoxide dismutase. *Journal of the Matsumoto Dental University Society* **40**(1) :19–25

Mihara M, Komachiya M, Mizoue S, Osawa M, Uematsu S, Kikuchi Y, Okubo Y, Hirai K, Kuroiwa A, Yamada K, Yamakura F and Hiraoka BY(2014) Contribution of the amino acid residues located near the active site metal to the metal-specific activity of *Porphyromonas gingivalis* SOD

induced by a double mutation of Leu 72 Trp and Leu 76 Phe. *Journal of the Matusmoto Dental University Society* **40**(1) :26–34

Mizuno R, Yamada K, Murakami M, Kaede K and Masuda Y (2014) Relationship between frontal craniofacial morphology and horizontal balance of lip-closing forces during lip pursing. *J Oral Rehabil* **41**: 659–66

Mochizuki N, Sugino N, Ninomiya T, Yoshinari N, Udagawa N and Taguchi A (2014) Association of cortical shape of the mandible on panoramic radiographs with mandibular trabecular bone structure in Japanese adults: a cone-beam CT-image analysis. *Oral Radiol* **30**: 160–7

Murakami M, Kanazawa M, Mizuno R, Yamada K, Masuda Y and Adachi T (2014) Relationship between balance of upper and lower lip-closing forces during pursing-like lip-closing and lateral craniofacial morphology. *J Res Pract Dent*. doi: 10.5171/2014.171681

Okuda Y, Nakano K, Suzuki K, Sugita Y, Kubo K, Maeda H, Okafuji N, Hasegawa H and Kawa-kami T (2014) Wnt Signaling as a Possible Promoting Factor of Cell Differentiation in Pleomorphic Adenomas. *Int J Med Sci* **11**: 971–8

Osanai H, Kuroiwa H, Uchida K, Kagami H, Yama-da K and Taguchi A (2014) Sonographic appearances of cervical lymph nodes in healthy young Japanese adults: Association with age, sex, and body mass index. *J Clin Ultrasound*. doi: 10.1002/jcu.22231

Shahid F, Alam MK, Khamis MF, Muraoka R, Nakano K and Okafuji N (2014) Validity and reliability of digital model measurements: A digital stereomicroscopic Study. *J Hard Tissue Biol* **23**: 439–44

Tominaga N, Kanazawa M, Takeo K, Arai A, Kageyama T and Yamada K (2014) Simultaneous mandibular movement and EMG analysis during habitual masticatory movement in patients with mandibular protrusion and deviation. *Orthod Waves* 73 accepted

Uchida K, Sugino N, Yamada S, Kuroiwa H, Yoshi-nari N, Asano A, Taguchi A and Muneyasu M (2014) Clinical significance of carotid Artery calcification seen on panoramic radiographs. *J Hard Tissue Biol* **23**: 461–6

Utsuno H, Kageyama T, Uchida K and Ki-bayashi K (2014) Facial soft tissue thickness differences among three skeletal classes in Japanese population. *Forensic Sci Int* **236**: 175–80

Yamada S, Uchida K, Iwamoto Y, Sugino N, Yoshi-nari N, Kagami H and Taguchi A (2014) Panoramic radiography measurements, osteoporosis diagnoses and fractures in Japanese men and women. *Oral Dis*. Aug 18. doi: 10.1111/odi.12282 [Epub ahead of print]

Watanabe C, Morita M, Hayata T, Nakamoto T, Kikuguchi C, Li X, Kobayashi Y, Takahashi N, Notomi T, Moriyama K, Yamamoto T, Ezura Y and Noda M (2014) Stability of mRNA influences osteoporotic bone mass via CNOT3. *Proc Natl Acad Sci USA* **111**: 2692–7

Zhang Y, Li X, Chihara T, Mizoguchi T, Hori A, Udagawa N, Nakamura H, Hasegawa H, Taguchi A, Shinohara A and Kagami H (2014) Comparing immunocompetent and immunodeficient mice as

animal models for bone tissue engineering. Oral Diseases, in presstag

安東史子, 中村典正, 新村弘子, 永澤 栄, 川原一郎, 岡藤範正, 安東信行, 土屋総一郎, 松山雄喜, 岡崎耕典, 黒岩昭弘(2015)インプラントのチタン製アバットメントスクリューの破折危険因子に関する検討. 日本顎咬合学会誌 **35**:1-2

内田啓一, 高田匡基, 落合隆永, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 中野敬介, 各務秀明, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明(2014)頬粘膜口傷に起因した頬部蜂窩織炎の 1 例. 松本歯学 **40**:105-10

大嶋嘉久, 山田一尋(2014)下顎前歯唇側傾斜と下顎後退を伴う Angle Class II subdivision 症例. 甲北信越矯正誌 **22**:18-22

岡藤範正, 中野敬介, 鍋山篤史, 山木貴子, 魚住智子, 安東信行, 横井由紀子, 大須賀直人, 西川康博(2014)外傷性ストレスに対する歯周組織に関する実験的歯間分離モデルによる検討. 日外傷歯誌 **10**(1):27-33

海瀬聖仁, 河谷和彦, 梅村昌孝, 川尻勝彦, 吉成雅子, 今井 剛, 三木 学, 窪川恵太, 武藤昭紀, 内田啓一, 田口 明, 吉成伸夫(2014)松本歯科大学第 4 学年歯周病学模型実習の学生アンケート分析. 日歯周誌 **56**:330-41

楓 公士朗, 山田一尋, 山口正人, 加藤隆史, 増田裕次(2014)高齢者の口唇閉鎖力に対する口唇トレーニングの影響. 日本顎口腔機能学会雑誌 **20**(2):138-9

谷内秀寿, 岡藤範正, 三溝恒幸, 横井由紀子, 山口正人, 鈴木雄一郎, 笠原隼男, 小町谷美帆, 松山雄喜, 黒岩昭弘(2014)全部床義歯における新しい歯槽頂線記入法の検討. 顎咬合誌 **34**(3):199-209

中村典正, 安東信行, 安東史子, 新村弘子, 土屋総一郎, 黒岩昭弘, 岡藤範正(2014)交通外傷に伴う欠損部へのインプラント補綴処置. 日本外傷歯学会雑誌 **10**(1):61-6

中元 崇, 田口 明, 浅野 晃, 谷本啓二(2014)パノラマエックス線画像上の下顎骨下縁皮質骨内面の線状の骨吸収像を用いた骨粗鬆症診断支援システムの関心領域選択の自動化. 歯科放射線, 印刷中

原田裕典, 棟安実治, 内田啓一, 浅野 晃, 田口 明(2014)歯科パノラマ X 線写真における局所輝度分布を考慮した石灰化領域の検出. 信学技報 **114**:13-8

武藤昭紀, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 三木 学, 田口 明, 増田裕次, 角 保徳, 吉成伸夫(2014)高齢歯周病患者の口唇筋力強化による口腔環境改善効果の検討. 日歯保存誌 **57**:180-7

その他学術著作物

宇田川信之, 田口 明, 下平滋隆(2014)骨髄幹細胞を用いた骨再生療法. Dental Diamond **39**(11):14-9

岡藤範正(2014)歯科矯正における骨形成分化誘導のダイナミクス. 日本顎咬合学会誌 咬み合わせの科学 **34**:263-70

田口 明(2014)歯周病と骨粗鬆症, 「Common disease と骨粗鬆症」, 杉本利嗣 編著. THE BONE **28**:339-45

田口 明(2014)パノラマエックス線写真による骨粗鬆症患者スクリーニング. 日本歯科理工学雑誌 **33**:530-2

田口 明(2014)顎骨の生態を画像から見る:顎骨の加齢変化—骨粗鬆症との関連, 神田重信編著. 第1回骨の研究会講演論文集, 骨の研究会, 11-6

田口 明, 東 幸仁(2014)重点プロジェクト研究(4)血管内皮細胞機能解析に関する研究. 平成24年度 共同利用・共同研究成果報告書:広島大学原爆放射線医科学研究所 放射線影響・医科学研究拠点, 60

田口 明, 杉野紀幸, 内田啓一(2014)歯科用エックス線写真における下顎骨海綿骨および皮質骨の統合視覚評価における骨粗鬆症患者および骨折リスク患者スクリーニング法の開発. *Osteoporos Jpn* **22**:737-40

田口 明(2014)歯科医師過剰は本当か?—歯科医師が果たす新たな役割. 月刊歯科医療経済, 8月号, 28-31

田口 明(2014)第16回日本骨粗鬆症学会 A-TOP 研究会報告:[顎骨壊死]BP 製剤のみの関与に疑問. *Medical Tribune* 社, 11月13日号, p10

学会発表

日本歯科放射線学会 関東地方会(第218回)2014年1月

パノラマエックス線写真の骨粗鬆症スクリーニング指標と FRAX[®]による十年骨折リスクとの関係: 田口 明, 三木 学, 杉野紀幸, 吉成伸夫, 内田啓一, 細井孝之

日本歯科理工学会 第63回日本歯科理工学会学術講演会(東京)2014年4月

光触媒作用を有する Nano 粒子二酸化チタンの歯科領域への応用:河瀬雄治, 内田啓一, 竹内賢, 横井由紀子, 永沢 栄

春季日本歯周病学会学術大会(第57回)(岐阜)2014年5月

日本人成人における口腔健康指標とラクナ梗塞リスクの関係:三木 学, 田口 明, 武藤昭紀, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 高橋弘太郎, 今井 剛, 内田啓一, 吉成伸夫

G型フーリエ記述子を用いたパノラマ X 線画像における頸部石灰化領域の誤検出の検討:内田啓一, 棟安実治, 浅野 晃, 三木 学, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 武藤昭紀, 倉 知子, 山田真一郎, 吉成伸夫, 田口 明

歯周病の重症度別分類を用いた心臓血管疾患, 糖尿病およびメタボリックシンドロームにおける歯周病患者の割合:岩井由紀子, 武藤昭紀, 海瀬聖仁, 窪川恵太, 三木 学, 今井 剛, 石岡康明, 高橋弘太郎, 尾崎友輝, 内田啓一, 田口 明, 三溝真紀, 佐藤美華, 前島信也, 吉成伸夫

口腔衛生指標による FRAX[®]の10年間骨折リスクの推定に関する検討:田口 明, 三木 学, 武藤昭紀, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 内田啓一, 吉成伸夫

9th International Symposium on Advances in Legal Medicine 2014年6月

Estimation of vertical dimension of nasal tip for skull-photo superimposition in Japanese adult male population: Utsuno H, Kageyama T, Uchida K and Kibayashi K

日本歯科保存学会 2014年度春季学術大会(第140回)2014年6月

高齢者のパノラマエックス線写真による現在歯数の評価:石岡康明, 内田啓一, 山田真一郎, 三木 学, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 武藤昭紀, 田口 明, 吉成伸夫

日本顎変形症学会総会・学術大会(第 24 回)2014 年 6 月

上下顎移動術を施行した顎変形症患者の三次元形態評価:倉田和之, 影山 徹, 篠原 淳, 山田一尋(日本顎変形症学会雑誌 24:186, 2014)

Crouzon 症候群に起因する顎変形症患者に三次元シミュレーションを用いて Le FortIII型骨切り術を施行した1治験例:影山 徹, 村上円郁, 本藤景子, 星野正憲, 倉田和之, 杠 俊介, 野口昌彦, 山田一尋(日本顎変形症学会雑誌 24:164, 2014)

骨格性下顎前突者のスマイル時の口唇運動の三次元解析:本藤景子, 山田一尋(日本顎変形症学会雑誌 24:187, 2014)

骨格性下顎前突症における主機能部位:星野正憲, 竹尾健吾, 影山 徹, 山田一尋(日本顎変形症学会雑誌 24:178, 2014)

包括的チームアプローチにより外科的矯正治療を行った重度歯周病を伴う上顎前突症例:村上薫, 吉川仁育, 畠山昌裕, 岡藤範正(本顎変形症学会雑誌 24:68, 2014)

甲北信越矯正歯科学会(第 29 回)2014 年 6 月

松本歯科大学病院における歯科矯正用アンカースクリューの適応について:金沢昌律, 影山徹, 小出大吾, 大澤雅樹, 唐沢基央, 山田一尋(プログラム抄録集:p29)

日本歯科放射線学会学術大会(第 55 回)2014 年 6 月

口蓋部に発現した線維性脂肪腫の 1 例:内田啓一, 杉野紀幸, 山田真一郎, 竹中真治, 各務秀明, 篠原 淳, 中野敬介, 落合隆永, 長谷川博雅, 田口 明(プログラム抄録集:p104)

オトガイ部皮下に発生した類表皮嚢胞の 1 例:黒岩博子, 内田啓一, 高田匡基, 杉野紀幸, 山田真一郎, 藤木知一, 中野敬介, 落合隆永, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明(プログラム抄録集:p104)

パノラマエックス線写真による下顎骨下縁皮質骨形態指標と骨粗鬆症診断歴との関係:山田真一郎, 内田啓一, 杉野紀幸, 黒岩博子, 藤木知一, 田口 明

乳がん治療患者の下顎骨下縁皮質骨変化:岩本弥恵, 杉野紀幸, 黒岩博子, 藤木知一, 内田啓一, 田口 明

産学連携学会大会(第 12 回)2014 年 6 月

病院ニーズ産業化研修会 in 松本歯科大学を開催して:増田裕次, 八上公利, 鷹股哲也, 各務秀明, 篠原 淳, 音琴淳一(産学連携学会, 講演予稿集:2014)

The 11th Congress of European Orthodontic society 2014 年 7 月

Effects of aging on cell proliferation and orthodontic tooth movement: Kageyama T, Yamada K and Sahara N(The 11th Congress of European Orthodontic society e-program)

Relationship between the balance of lip-closing force and tongue pressure and the bucco-lingual inclination of first molars: Kanazawa M, Mura-kami M, Takehana Y, Masuda Y and Yamada K

Relationship between multidirectional lip-closing forces and lateral craniofacial morphology in

children: Murakami M, Kanazawa M, Mizuno R, Masuda Y and Yamada K

Three-dimensional analyses of lip and cheek movements during smiling in patients with mandibular protrusion: Hondo K and Yamada K

Morphological change of the temporomandibular joint after orthodontic treatment in skeletal Class II malocclusion: Koide D, Kageyama T, Takeo K, Hoshino M, Aoki A, Takehana Y and Yamada K

Correlation of temporomandibular and maxillofacial morphologies in patients with Angle Class I and II malocclusion: Aoki A, Kageyama T, Hoshino M, Koide D and Yamada K

NPO 法人日本歯科放射線学会 第 219 回関東地方会・第 34 回北日本地方会・第 22 回合同地方会(塩尻)2014 年 7 月

CT 値とインプラント予後の関係:杉野紀幸, 北村 豊, 黒岩博子, 藤木知一, 内田啓一, 田口明

オトガイ部皮下に発生した類表皮嚢胞の1例:黒岩博子, 内田啓一, 高田匡基, 杉野紀幸, 山田真一郎, 藤木知一, 中野敬介, 落合隆永, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明

パノラマ X 線写真による骨粗鬆症スクリーニング指標と骨粗鬆症診断歴および骨粗鬆症性骨折歴との関係:山田真一郎, 内田啓一, 杉野紀幸, 吉成伸夫, 各務秀明, 田口 明

咬合性外傷の Magnetic Resonance Imaging を用いた新しい評価法:三木 学, 内田啓一, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 武藤昭紀, 田口 明, 吉成伸夫

パノラマ X 線写真による骨粗鬆症スクリーニング指標と骨粗鬆症診断歴および骨粗鬆症性骨折歴との関:山田真一郎, 内田啓一, 杉野紀幸, 吉成伸夫, 各務秀明, 田口 明

日本歯科医学教育学会総会および学術大会(第 33 回)(小倉)2014 年 7 月

松本歯科大学 1 年生の入門歯科医学実習について:谷内秀寿, 岡藤範正, 黒岩昭弘, 藤井健男, 増田祐次, 長谷川博雅(プログラム抄録集:p97)

FD 企画:松本歯科大学の人間作り:増田裕次, 藤井健男, 内田啓一, 岡藤範正, 黒岩昭弘, 長谷川博雅

診療参加型臨床実習に対応する屋根瓦式教育プログラムの開発 第2報:大木絵美, 藤井健男, 安東信行, 音琴淳一, 横井由紀子, 正村正仁, 大須賀直人, 岡藤範正, 長谷川博雅(プログラム抄録集:p76)

NPO 法人日本歯科放射線学会生涯学習教育講座通信教育レポートの結果とアンケートとの比較:関谷恵子, 金田 隆, 浅海淳一, 奥村泰彦, 佐野 司, 清水谷公成, 小豆島正典, 田口 明, 内藤宗孝, 中山英二, 本田和也, 森本泰宏, 代居 敬, 有地榮一郎

日本外傷歯学会総会・学術大会(第 14 回)2014 年 7 月

外傷ストレスを負荷した歯周組織変化—実験的歯間分離による検討—:岡藤範正, 中野敬介, 魚住智子, 山木貴子, 安東信行, 鍋山篤史, 横井由紀子, 大須賀直人, 西川康弘

甲信越北陸口腔保健研究会学術総会(松本)2014 年 7 月

アディポネクチンノックアウトが下顎骨骨密度に及ぼす影響:小林明人, 定岡 直, 高田匡基, 柴田 玲, 谷川 徹, 八上公利, 各務秀明, 篠原 淳

松本歯科大学学会総会(第78回)2014年7月

下顎埋伏智歯抜去後にオトガイ神経麻痺と神経障害性疼痛を発症した1例:中ノ森晶子, 澁谷徹, 篠原 淳

日本炎症・再生医学会(第35回), 日本骨免疫会議(第1回)(沖縄)2014年7月

Effect of immunological reaction on the process of bone regeneration:張 以鳴, 李 憲起, 千原隆弘, 篠原 淳, 各務秀明

The 7th Asian Science Seminar in TAIWAN 硬組織再生生物学会学術大会・総会(第23回)2014年8月

Periodontal Tissue Remodeling due to Orthodontic Mechanical Stress: Muraoka R, Kaneko K, Naka-no K, Yamada K and Kawakami T(プログラム抄録集:p42)

日本臨床口腔病理学会総会(第24回)2014年8月

マウスに惹起した咬合性外傷の病理組織学的検討:三村泰亮, 高谷達夫, 中野敬介, 松田紗衣佳, 岡藤範正, 大須賀直人, 川上敏行, 藤井健男(プログラム抄録集:p161)

歯根膜における実験的咬合性外傷の細胞動態:高谷達夫, 三村泰亮, 松田紗依佳, 中野敬介, 川上敏行, 岡藤範正, 大須賀直人(プログラム抄録集:p176)

American society for bone and mineral research annual meeting, Houston, Texas, USA 2014年9月

Diagnostic performance for identifying osteoporotic postmenopausal women without prevalent fractures by dental panoramic radiographs: Ta-guchi A, Sugino N, Yamada S, Iwamoto Y, Uchida K and Kamimura M

Diagnosis and management of osteonecrosis of the Jaw: A systematic review and international consensus: Khan AA, Morrison A, Hanley DA, Felsenberg D, McCauley LK, O’Ryan F, Reid IR, Ruggiero S, Taguchi A, Tetradis S, Watts NB, Brandi ML, Peters E, Guise T, Eastell R, Cheung AM, Morin S, Masri B, Cooper C, Morgan S, Obermayer-Pietsch B, Langdahl BL, Al Dabagh R, Davison KS, Kendler D, Sándor GK, Van Poznak C, Josse, RG, Bhandari M, El Rabbany M, Pierroz D, Sulimani R, Saunders D and Brown JP(Compston J on behalf of the International Task Force on Osteonecrosis of the Jaw)

歯科基礎医学会学術大会(第56回)2014年9月

マウスに惹起した咬合性外傷の病理組織学的検討:三村泰亮, 高谷達夫, 中野敬介, 松田紗依佳, 岡藤範正, 大須賀直人, 川上敏行, 藤井健男(プログラム抄録集:P1-97, p56)

2014年電子情報通信学会ソサイエティ大会 スマートインフォメディアシステムセッション(徳島)2014年9月

局所輝度分布を考慮した歯科パノラマX線写真における石灰化領域判別法:原田裕典, 棟安実治, 浅野 晃, 内田啓一, 田口 明

日本口腔インプラント学会学術大会(第44回)(東京)2014年9月

下顎大臼歯部の欠損にインプラント治療を行った1症例:各務秀明

自己骨髄間質細胞を用いた歯槽骨再生臨床研究 長期経過に関する検討:各務秀明, 井上 実, 田口 明, 朝比奈 泉

再生骨の経時的変化に関する検討:画像処理による新たな解析手法の開発:宮林秀企, 杉野紀幸, 田口 明, 井上 実, 各務秀明

第 59 回日本口腔外科学会総会・学術大会(東京)2014 年 10 月

アディポネクチンは下顎関節突起と下顎骨体部の骨密度に対し逆に作用する:小林明人, 八上公利, 下地茂弘, 丸川和也, 高田匡基, 各務秀明, 篠原 淳

免疫応答が骨再生過程に及ぼす影響に関する検討:千原隆弘, 李 憲起, 篠原 淳, 各務秀明
秋季日本歯周病学会学術大会(第 57 回)(神戸)2014 年 10 月

松本歯科大学歯周病学模型実習における学生アンケートの検討:海瀬聖仁, 河谷和彦, 梅村昌孝, 川尻勝彦, 吉成雅子, 今井 剛, 三木 学, 窪川恵太, 武藤昭紀, 内田啓一, 田口 明, 吉成伸夫

パノラマエックス線写真で認められる頸動脈石灰化の臨床的意義:内田啓一, 棟安実治, 浅野晃, 三木 学, 海瀬聖仁, 窪川恵太, 武藤昭紀, 山口正人, 山田真一郎, 岩井由紀子, 吉成伸夫, 田口 明

日本口腔外科学会総会・学術集会(第 59 回)2014 年 10 月

口蓋に発生した紡錘細胞脂肪腫の 1 例:高田匡基, 丸川和也, 下地茂弘, 中山洋子, 内田啓一, 田口 明, 落合隆永, 長谷川博雅, 各務秀明, 篠原 淳(プログラム抄録集:p154)

平成 26 年度日本補綴歯科学会 東海支部会(岐阜)2014 年 10 月

高齢者における随意的口唇閉鎖閉鎖調節能力:土屋恵子, 楓 公士郎, 宮本剛至, 中村典正, 山田一尋, 増田裕次

日本骨粗鬆症学会(第 16 回)(東京)2014 年 10 月

歯科用パノラマエックス線写真の骨粗鬆症スクリーニング指標と現在歯数との関連:田口 明, 杉野紀幸, 岩本弥恵, 山田真一郎, 内田啓一

日本矯正歯科学会(第 73 回)2014 年 10 月

矯正歯科治療における痛みに関する患者の認識:影山 徹, 金澤昌律, 村上円郁, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:240, 2014)

口唇閉鎖力, 舌圧と大白歯の傾きの関連について:金沢昌律, 竹花快恵, 土屋恵子, 村上円郁, 増田裕次, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:179, 2014)

Goldenhar 症候群に起因する顎変形症患者に三次元シミュレーションを用いて上下顎骨切り術を施行した一症例:村上円郁, 影山 徹, 金山隼人, 野口昌彦, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:303, 2014)

歯科矯正力により惹起するマウス歯周組織改造現象における細胞動態:村岡理奈, 金子圭子, 富田美穂子, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:198, 2014)

偏位を伴う骨格性下顎前突者のスマイル時の口唇運動の三次元解析:本藤景子, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:161, 2014)

骨格性下顎前突者における主機能部位:星野正憲, 竹尾健吾, 小出大吾, 青木文音, 竹花快恵, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:176, 2014)

ヒト歯髄細胞を用いた硬組織再生の試み:徳田吉彦, 中道裕子, 荒井 敦, 宇田川信之, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:203, 2014)

歯科矯正用アンカースクリュー周囲骨基質のマイクロクラックの即時荷重に対する組織化学的反応:村上剛一, 川原一郎, 永澤 栄, 高橋直之, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:194, 2014)

不正咬合者における口唇閉鎖力と歯列弓形態の関連性について(第二報):竹花快恵, 山田一尋, 増田裕次, 村上円郁, 水野瑠莉香, 星野正憲, 小出大吾, 影山 徹(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:178, 2014)

骨格性Ⅱ級不正咬合者における矯正治療後の顎関節形態の変化について:小出大吾, 影山徹, 竹尾健吾, 星野正憲, 青木文音, 竹花快恵, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:265, 2014)

矯正用ワイヤーとフックの間の摩擦抵抗についての研究:藤田一隆, 永澤 栄, 唐澤基央, 津村智信, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:249, 2014)

不正咬合者の顎関節形態と顎顔面形態の関連性について:青木文音, 影山 徹, 竹尾健吾, 星野正憲, 小出大吾, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:159, 2014)

ビジュアルフィードバックを用いた口唇閉鎖力の随意的調節の特性:宮本剛至, 笹山智加, 加藤隆史, 山田一尋, 増田裕次(日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 73 回:177, 2014)

7th World Congress on Preventive and Regenerative Medicine, Taipei, Taiwan 2014 年 11 月

Association of CT number with implant prognosis: Kitamura Y, Sugino N, Furuta H, Maruyama T, Kuroiwa H, Uchida K and Taguchi A

日本バイオマテリアル学会大会(第 36 回)2014 年 11 月

骨インプラント材料表面の Ca イオン吸着性と細胞培養石灰化現象との関連性:川原一郎, 伊東清志, 堀部寛治, 八上公利, 定岡 直, 村上剛一, 高橋直之, 永澤 栄

日本歯周病学会(第 9 回)中部地区大学日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会(名古屋) 2014 年 11 月

松本歯科大学歯周病学模型実習における学生アンケート分析:海瀬聖仁, 今井 剛, 三木 学, 窪川恵太, 石岡康明, 高橋弘太郎, 武藤昭紀, 内田啓一, 田口 明, 吉成伸夫

歯周病の重症度別分類を用いた歯周病と糖尿病の関係解析:岩井由紀子, 高橋淳哉, 西田大輔, 窪川恵太, 三木 学, 海瀬聖仁, 武藤昭紀, 内田啓一, 田口 明, 吉成伸夫

松本歯科大学学会(第 79 回)(塩尻)2014 年 11 月

パノラマエックス線写真で総頸動脈分岐部石灰化様所見から動脈硬化症と診断された症例:内田啓一, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 岩本弥恵, 望月慎恭, 長内 秀, 藤井知一, 海瀬聖仁, 三木 学, 石岡康明, 窪川恵太, 武藤昭紀, 吉成伸夫, 田口 明

長野県口腔外科談話会(第 15 回)(塩尻)2014 年 11 月

上顎前歯部歯根膜周囲に生じた腺腫様歯原性腫瘍の1例:森 こずえ, 丸川和也, 千原隆弘, 宮林秀企, 李 憲起, 落合永隆, 嶋田勝光, 杉野紀幸, 内田啓一, 長谷川博雅, 田口 明, 篠原 淳, 各務秀明

ビスフォスフォネート関連顎骨骨壊死発症予測に関する臨床的検討:斎藤安奈, 高田匡基, 下地茂弘, 小林明人, 各務秀明, 篠原 淳

日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会(第18回)(出雲)2014年11月

免疫正常マウスを用いた骨再生過程の解析:李 憲起, 千原隆弘, 篠原 淳, 各務秀明

三叉神経感覚(第8回)—運動統合機構研究会 2014年11月

高齢者における随意的口唇閉鎖力閉鎖調整能力:土屋恵子, 楓 公士郎, 宮本剛至, 中村典正, 山田一尋, 増田裕次(第8回三叉神経感覚—運動統合機構研究会, 2014)

日本総合歯科学会総会・学術大会(第7回)(大阪)2014年11月

頬粘膜咬傷により起因した頬部蜂窩織炎の1例:大木絵美, 内田啓一, 伊能利之, 小上尚也, 脇本仁奈, 安東信行, 音琴淳一, 藤井健男(プログラム抄録集:p90)

日本総合歯科学会(第7回)2014年11月

歯肉息肉様瘻孔を伴う慢性根尖性歯周炎の感染根管治療症例:伊能利之, 大木絵美, 小上尚也, 脇本仁奈, 安東信行, 音琴淳一, 内田啓一, 藤井健男(プログラム抄録集:p91)

日本公衆衛生学会総会(第73回)(宇都宮)2014年11月

わが国女性における残存歯数とその関連要因—Japan Nurses' Health Study(JNHS)—:長井万恵, 池田絵莉香, 田口 明, 林 邦彦, JNHS 研究班

電子情報通信学会スマートインフォメディアシステム研究会(SIS)(京都)2014年12月

歯科パノラマX線写真における局所輝度分布を考慮した石灰化領域の検出:原田裕典, 棟安実治, 内田啓一, 浅野 晃, 田口 明

信州形成外科学会(第69回)2014年12月

上下顎移動術後の三次元形態評価:倉田和之, 篠原 淳, 山田一尋

第一第二鰓弓症候群に起因する下顎右側偏位にハイブリッド型フレンケル装置を適応した症例:三原正志, 荒井 敦, 竹花快恵, 倉田和之, 山田一尋

特別講演

第33回日本画像医学会(東京)2014年2月

骨粗鬆症の画像診断:「顎骨の骨粗鬆症」:田口 明

松本ボーンフォーラム(松本)2014年5月

国際 ONJ コンセンサスの概要:田口 明

第5回骨バイオサイエンス研究会(岡山)2014年6月

歯科放射線学による予防医学の推進—骨粗鬆症スクリーニング法の開発と展望:田口 明

第23回日本骨代謝学会(大阪)2014年7月

歯科用パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニング(Screening for osteoporosis by dental panoramic radiographs). Meet the experts 4:田口 明

第 15 回乳癌最新情報カンファランス(松本)2014 年 8 月

骨吸収抑制剤関連顎骨壊死—国際コンセンサスペーパーを踏まえて:田口 明

第 16 回日本骨粗鬆症学会 A-TOP 研究会講演会(東京)2014 年 10 月

A-TOP Joint 04 のベースラインにおける顎骨壊死の口腔内リスク因子の背景:田口 明

第 36 回日本顎関節学会・学術講演会(神奈川)2014 年 10 月

顎関節症と矯正治療の関わり:山田一尋

講演会

～BRONJ について考える～コンセンサスセミナー(伊那)2014 年 1 月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを含めて:田

口 明

第 17 回春日部市整形外科医会学術講演会(春日部)2014 年 2 月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを含めて:田

口 明

長野県矯正研究会(松本)2014 年 2 月

下顎前突症の治療:山田一尋

日本歯科放射線学会優良医ステップアップ講習会(東京)2014 年 3 月

画像診断 1(歯, 歯周組織の疾患, 顎骨の炎症, 系統疾患):田口 明

宮城県石巻市医師会学術講演会(石巻)2014 年 3 月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを含めて:田

口 明

帝人ファーマ社内研修会(松本)2014 年 4 月

国際顎骨壊死コンセンサスペーパーの概要:田口 明

長野県歯科医療管理学会(伊那)2014 年 5 月

パノラマエックス線写真を用いた骨粗鬆症スクリーニング:田口 明

長野県矯正研究会(長野)2014 年 5 月

マウスピース矯正の適応症:山田一尋

徳島大学特別講義(徳島)2014 年 6 月

歯科矯正臨床における形態と機能:山田一尋

日本外傷歯学会認定医申請研修会 第6回東日本コース 2014 年 6 月

骨形成分化誘導のダイナミクス—外傷歯における歯科矯正学的観点からの検討—:岡藤範正

平成 26 年度松本歯科大学校友会滋賀県支部学術講演会(大津)2014 年 7 月

歯科放射線学による予防医学の推進—骨粗鬆症スクリーニング法の開発と展望:田口 明

神奈川県海老名市三師会学術講演会(海老名)2014 年 7 月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを含めて:田

口 明

幸手市医師会・歯科医師会講演会(埼玉)2014 年 7 月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを含めて:田口 明

松戸整形外科医会学術講演会(松戸)2014年8月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを踏まえて:田口 明

兵庫県保険医協会学術講演会(神戸)2014年8月

顎骨と全身—画像診断医の立場から:田口 明

京都口腔外科臨床研究会(京都)2014年9月

エックス線画像から見る顎骨の粗鬆化—全身の骨粗鬆症および動脈硬化との関連を含めて:田口 明

第1回骨の研究会(東京)2014年10月

顎骨の加齢変化を画像で捉える. 顎骨の加齢変化—骨粗鬆症との関連:田口 明

第73回日本矯正歯科学会(幕張)2014年10月

指導者講習会「認定医の取得, 更新を目指す方, また. その指導者へ」:山田一尋

第73回日本矯正歯科学会 JOS フォーラム(幕張)2014年10月

認定医委員会からの報告:山田一尋

日本大学歯科矯正学講座同門会講演会(東京)2014年11月

顎関節症と矯正治療の関わり:山田一尋

福岡歯科大学歯科矯正学講座同門会学術セミナー(福岡)2014年11月

顎関節症と矯正治療の関わり:山田一尋

朝日レントゲン株式会社社内研修会(京都)2014年11月

パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニング法の開発と展望:田口 明

静岡県歯科医師会および新全国歯科大学連合会(浜松)2014年11月

顎骨と全身—画像診断医の立場から:田口 明

玖珂歯科医師会講演(岩国)2014年11月

パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニング, 国際顎骨壊死コンセンサスおよびコーンビームCT:田口 明

その他の発表

第3回口腔顎顔面病変 CPC(塩尻)2014年1月

歯牙腫, 根尖性異形成症, 40歳, 女性:内田啓一

第4回口腔顎顔面病変 CPC(塩尻)2014年4月

左側オトガイ部唾液腺腫瘍の疑い, 53歳, 男性:内田啓一

左側頬部脂肪腫, 56歳, 男性:内田啓一

第5回口腔顎顔面病変 CPC(塩尻)2014年7月

骨性異形成症, 線維性異形成症, 12歳, 男児:内田啓一

角化嚢胞歯原性腫瘍, 28歳, 女性:内田啓一

第 6 回口腔顎顔面病変 CPC(塩尻)2014 年 10 月

角化嚢胞歯原性腫瘍, 8 歳, 女児:内田啓一

角化嚢胞歯原性腫瘍, 17 歳, 女性:内田啓一

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

宇田川信之, 小出雅則, 中道裕子, 中村美どり, 上原俊介, 田口 明:歯槽骨増生を目的とした破骨細胞と骨芽細胞の骨代謝共役機構の解明(基盤研究 B)

内田啓一:パノラマ X 線画像における G 型フリーエ記述子を用いた顎部石灰化の自動検出(手法の構築 挑戦的萌芽研究(代表))

岡藤範正, 中野敬介, 富田美穂子, 川上敏行, 辻極秀次:骨髄幹細胞移植を用いた歯科矯正学的リモデリングの促進とその分子機構の解明(基盤研究 C)

岡藤範正, 中野敬介, 富田美穂子, 川上敏行, 辻極秀次:歯周組織リモデリングにおける細胞の供給と移動そして分化の分子調節機構(基盤研究 C)

各務秀明, 李 憲起:変動磁場を用いた新たな細胞・組織の凍結保存方法の開発(挑戦的萌芽)

影山 徹, 山田一尋:加齢に伴う矯正的歯の移動における歯根膜組織の細胞活性能(基盤研究 C)

篠原 淳:T2 緩和差を利用した ^{31}P -NMR による骨塩量・新生骨量測定法(挑戦的萌芽研究)

高橋直之, 宇田川信之, 小林泰浩, 中村浩彰, 田口 明:骨代謝を制御する Wnt シグナルネットワークの解明(基盤研究 S)

田口 明:口腔衛生指標による動脈硬化および骨粗鬆症性椎体骨折リスクの推定に関する研究(基盤研究 C(代表))

吉成伸夫, 田口 明, 小出雅則, 武藤昭紀:血清アミロイド A を介した歯周病から動脈硬化症悪化機序に対する老化への影響(基盤研究 C・平成 26~28 年度;4,940 千円)

山田一尋, 増田裕次, 田口 明:CT と顎運動, 筋活動測定による矯正治療後の顎関節形態と顎機能の調和に関する研究(基盤研究 C)

李 憲起, 楊 静, 各務秀明:スタチン投与中止がインプラント周囲骨に与える影響(基盤研究 C)

その他の研究補助金による研究

田口 明:血管内皮細胞機能解析に関する研究(広島大学原爆放射線医科学研究所重点研究(4), (代表))